

赤水から宮地、波野へと阿蘇市を横断する道路

阿蘇市幹線道路の整備がスタートしました。

阿蘇市幹線道路の整備は、赤水から波野までの総延長19.5kmに及び道路整備事業で、合併協定に基づく最優先事項です。平成19年度〜平成27年度の予定で事業を行い、県が整備する広域農道部分と市が整備する市道部分がつながり一本の「阿蘇市幹線道路」となります。

この道路の整備による農業や観光・商工業等の産業支援効果には大きな期待が寄せられています。また、行政拠点である市役所と各支所のアクセスが改善されるなど、市民の利便性が向上し地域間の交流連携が促進されます。



* 阿蘇市幹線道路につきましては、地権者及び関係者並びに地域の方々のご理解無くしては整備できません。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

《進捗状況》

- **市道整備分** (事業主体：阿蘇市)
市道の整備分として、現在、下西河原塩井線（旧阿蘇町境から県道別府一の宮線まで）の下西河原地区、中原地区及び波野の大道・坂の上線（国道57号から波野駅付近まで）について、実施計画の説明と用地等のご協力依頼を現地立会の上、行っています。また、他の路線につきましても早期に現地説明を行い、工事の着手に向け全力で取り組んでいきます。
- **広域農道整備分** (事業主体：熊本県)
広域農道（通称8m道路）の整備分については、現在、県道菊池・赤水線から未来館東側までの測量及び設計を行っています。また、平成20年度以降は、未来館東側から県道内牧停車場線及び国道212号までの測量及び設計に着手する予定です。

